

～はばたこう！地域みんなの力で！～

農地・水・環境保全向上対策 「みえのつどい“2011”」

平成23年11月5日(土)三重県総合文化センターにおいて、「農地・水・環境保全向上対策」に取り組んでいる活動組織及び県内外の関係者約700名が一同に介し「～はばたこう！地域みんなの力で！～」をテーマに農地・水・環境保全向上対策「みえのつどい“2011”」を開催しました。

本つどいも4回目を迎え、活動組織のより一層のステップアップを図れるようプログラム内容も豊富に、又次世代の子供達に農村に興味をもってもらようコンクールの表彰など新たな企画を盛り込み、参加型のイベントとして開催しました。

第1部の第1ギャラリー座談交流会では、ワールドカフェ方式により活動組織のメンバーや大学生、高校生、県外よ



渡邊農水商工部長 挨拶



グループの会話に耳を傾ける鈴木知事



鈴木知事 挨拶



キャラクターコンクールで入賞された皆さん



受賞された団体の皆さん



欽ちゃんからのメッセージ

り愛知、岐阜の活動組織の方々も交え約220名がこれからの農村を考える「次世代リーダーの承継」、「活動の自立に向けた体制づくり」について語り合った。

交流会が始まると鈴木英敬三重県知事や農地・水・環境保全向上対策協議会長の渡邊農水商工部長も地域の实情や課題について各グループの会話に熱心に耳を傾けられ直接地域の状況を肌で感じていただける良い機会となった。

午後からは会場を大ホールに移し約600名の参加者を得て第2部が開催された。まず主催者である渡邊農水商工部長が「皆さんの活動は三重県の農業、日本の農業を支える非常に重要な活動であると認識している、4年目を迎え現在315組織、約15,000haの農地をこの事業で支えていただいている、今後益々この事業は重要となる、県もしっかりサポートしてゆく」との挨拶があり開会を宣言された。

引き続き来賓として臨席された鈴木英敬知事が県内外からたくさんの方の参加をいただいたこと、5年目をむかえ活動に携わられた皆さん、それをサポートしていただいた地域の関係者の方々にお礼と感謝の意を述べられた。又午前の座談交流会において皆さんの姿に他の事業にない本気を感じた、そしてたくさんの意見を頂き今後しっかり取り組んでいきたいと心強い言葉を頂いた。

三重県では「NPO法人メダカのコタロー劇団」と連携して、子供達に自然豊かな農村に住んでいる生きものを大切にし、農村を身近に感じてもらう色々な取り組みを行って

おり、今年はその一つとして、愛着のあるキャラクターコンクールを企画し、県内の小学生、幼稚園児の皆さんから169通の応募が有り、「メダカのコタロー劇団賞」、「水土里(みどり)ネットみえ会長賞」、「三重県農村地域資源保全向上委員長賞」が選ばれ子供達に賞状と記念品が贈呈された。

引き続き優秀活動団体の表彰に移り表彰を受ける5団体の活動内容と受賞理由を映像等で紹介され、審査員の講評の後、農地・水・環境保全向上対策協議会長の渡邊農水商工部長よりモデル活動賞、パブリシティ賞、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会長賞の賞状と記念品が授与された。又本年で5年目を迎えたことから新たに「三重県知事賞」を設け、鈴木英敬三重県知事より菰野町の「田光資源と環境を守る会」に賞状と記念品が授与され、鈴木知事、渡邊会長、長田議員を囲んで受賞者代表の記念撮影が行われた。

休憩を挟み「NPO法人農家のこせがれネットワーク代表理事CEO」宮治勇輔氏による「みえの農村元気化計画」と題した講演があり1次産業をカッコ良くて、感動があって、稼げる3K産業にする為、新しい農業標準作りに挑戦し、色々な取り組みを行っている、はじめの1歩が大切であると情熱を込めて訴えられた。

その後、三重テレビ放送で毎週金曜日夜8:00～8:55に放送されている「欽ちゃんのニッポン元気化計画」と言う番組で私たちの「農地・水・環境保全向上対策」の活動組織を



宮治勇輔氏 講演



宮本総合プロデューサー



パネリストの皆さん

取り上げ紹介していただき、欽ちゃんからの「三重県から農村を守れ、三重県から世界へ」と温かいビデオメッセージが放映された。

引き続き午前中に行われた座談交流会の内容を映像で見ながらステージと客席で話し合う「みえの農村元気化トーク」が開催された。「美し国おこし三重」宮本総合プロデューサーの進行で講演者の宮治さん、欽ちゃんファミリーの堀口さん、地域代表者、行政関係者7名がステージより貴重な意見を述べられたいへん参考となるトークであった。

またギャラリーではこども広場において「田んぼの生きものキャラクター」作品の展示、「メダカのコタロー」劇団や「美し国」ブースで環境学習、活動の次世代へのつなぎとして関係者以外の子供やその保護者へ活動のPRを目的に農村環境をテーマに主に関西で活躍している「メダカのコタロー」劇団によるアニメ紙芝居の公演を行い子供92名、保護者80名が楽しい環境学習を行った。



「メダカのコタロー」劇団との記念撮影



「メダカのコタロー」劇団 公演

キャラクターコンクール

賞の名称	部 門	氏 名	所 属
メダカのコタロー劇団賞	園児以下部門	今村凜太郎	聖マリアこども園 6歳
メダカのコタロー劇団賞	小学校低学年部門	伊藤心之介	津市立立成小学校 2年
メダカのコタロー劇団賞	小学校低学年部門	奥村琉世	津市立立成小学校 1年
メダカのコタロー劇団賞	小学校低学年部門	服部愛美	松阪市立鷺小学校 3年
メダカのコタロー劇団賞	小学校高学年部門	飛岡佳歩	津市立立成小学校 6年
水土里ネットみえ会長賞	小学校低学年部門	信藤 豪	津市立立成小学校 2年
水土里ネットみえ会長賞	小学校高学年部門	高士和将	津市立立成小学校 6年
三重県農村地域資源保全向上委員長賞	小学校低学年部門	大森俊輔	津市立立成小学校 2年
三重県農村地域資源保全向上委員長賞	小学校高学年部門	飛岡真歩	津市立立成小学校 6年

優秀活動団体

賞の名称	部 門	活 動 組 織
三重県知事賞		田光資源と環境を守る会(菰野町)
会長賞	共同活動部門	上ノ村環境保全プロジェクト(津市)
モデル活動賞	共同活動部門	菰野町水土里の郷の会(菰野町)
モデル活動賞	営農活動部門	茶屋みどりの会(玉城町)
パブリシティー賞		滝之原農地・水・環境保全活動隊(名張市)